



計画の目的

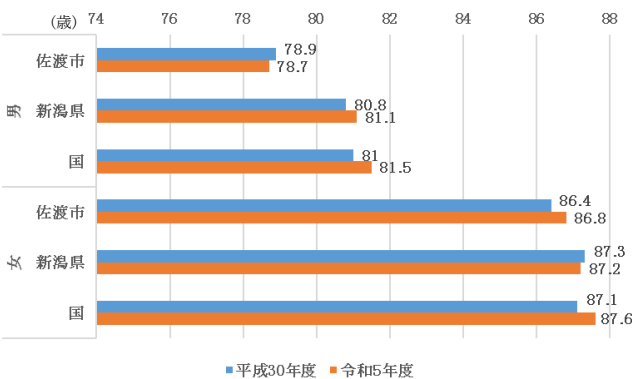
健康寿命の延伸 「食習慣と運動習慣を見直そう」

大目標

- (1) 糖尿病の発症及び重症化予防
- (2) 高血圧の発症及び重症化予防
- (3) CKDの発症及び重症化予防

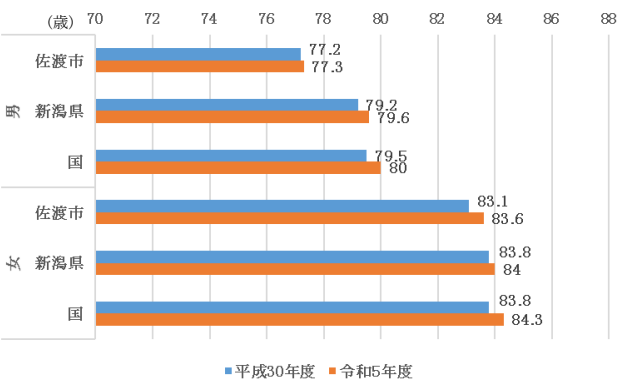
平均余命と平均自立期間

◆ 平均余命 出典：KDB「地域の全体像の把握」



*平均余命…0歳の人々がその後何年生きられるかという期待値。

◆ 平均自立期間(要介護2以上) 出典：KDB「地域の全体像の把握」

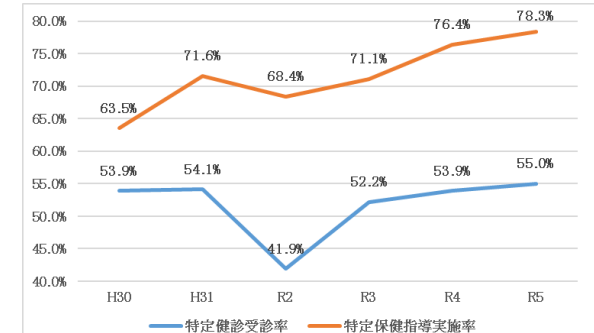


*平均自立期間…日常生活動作が自立している期間の平均。

平均自立期間も、国・県に比べて短くなっています。平均余命から平均自立期間を差し引いた非自立期間は、男性1.4年、女性3.2年で、日常生活に制限がある期間は、女性の方が長くなっています。

特定健診・特定保健指導

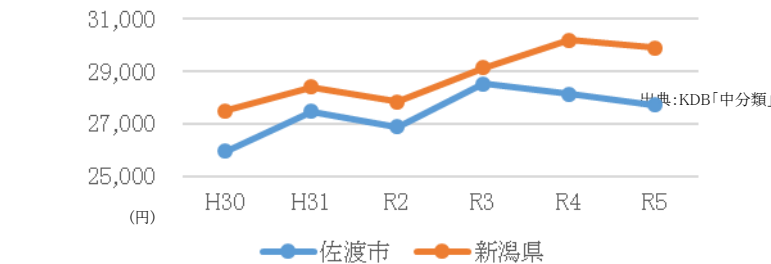
◆ 特定健診受診率・特定保健指導実施率



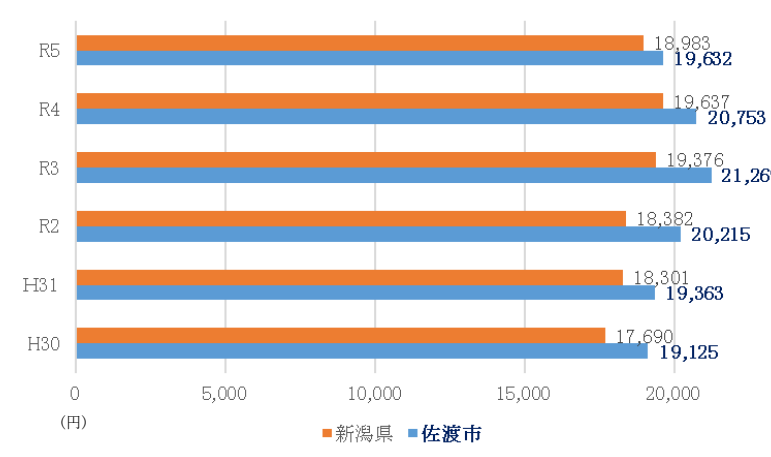
特定健診受診率及び特定保健指導実施率は増加傾向にあります。 出典：法定報告値

医療費の状況

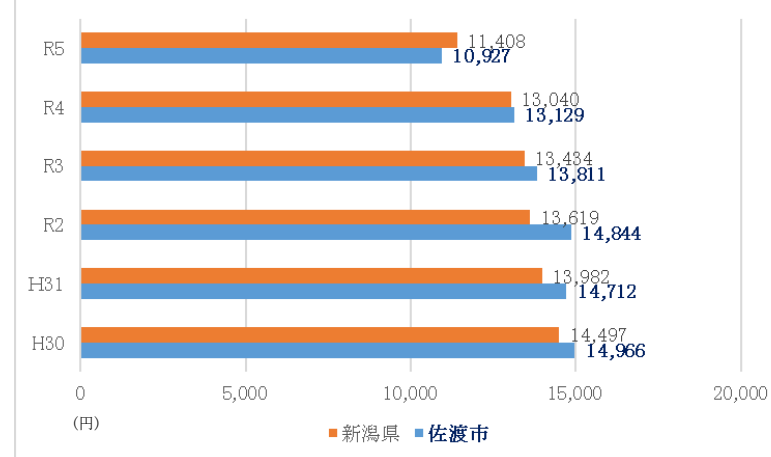
◆ 1人当たり医療費(1か月当たり)



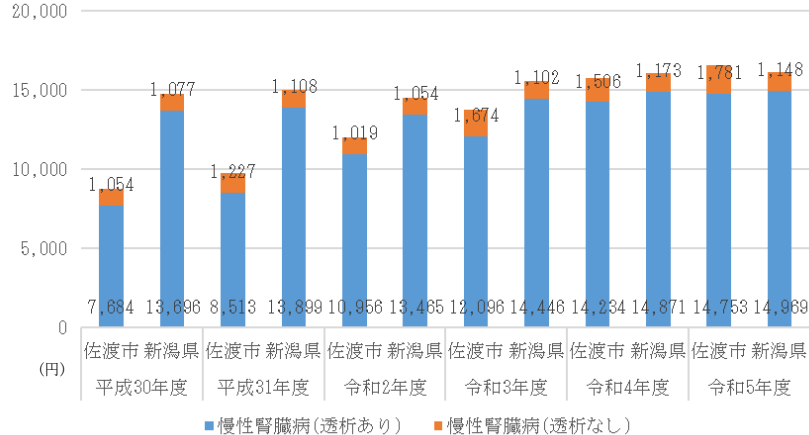
◆ 糖尿病医療費(年間1人当たり)



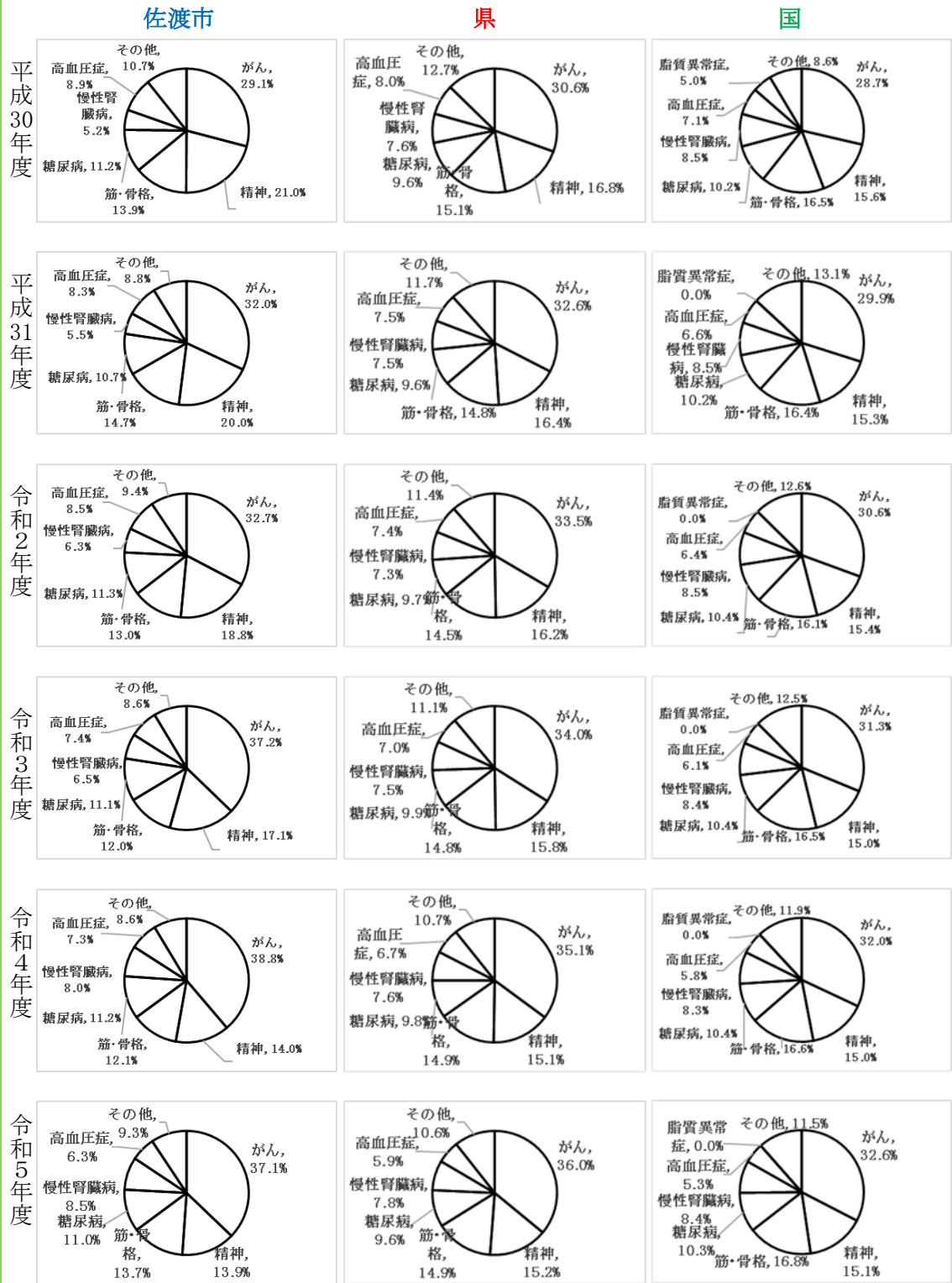
◆ 高血圧性疾患医療費(年間1人当たり)



◆ 慢性腎臓病の医療費(年間1人当たり)



医療費の割合



出典：KDB「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

医療費の内訳で生活習慣病（がん・糖尿病・高血圧症・慢性腎臓病）が占める割合をみると平成30年度は全体の医療費の54.4%を占めていたが、令和5年度には62.9%となり、生活習慣病が占める割合が増加しています。

また、生活習慣病から起因する慢性腎臓病の年間1人当たり医療費は、平成30年度から令和5年度で比較すると約2倍に増加しており、重症化予防に向けた特定保健指導の取り組み強化が課題です。



中長期目標の評価

データヘルス計画の中長期目標 アウトカム評価指標	実績値							目指す 方向性/ 目標値	評価
	現状値 (スタート時)	H30	H31	R2	R3	R4	R5		
＜中長期目標： 1)糖尿病の医療費の増加抑制＞									
糖尿病の年間1人あたり医療費	19,162	19,125	19,363	20,215	21,269	20,753	19,632	増加抑制	B
後発医薬品(糖尿病用剤)の数量シェア率(各年度3月診療分)	27.43%	64.12%	64.55%	59.19%	73.25%	72.99%	74.28%	増加	A
重複薬剤(糖尿病)指導対象者数	0人	1人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	A
＜中長期目標： 2)血糖高値者(HbA1c6.5%以上)の減少＞									
HbA1c6.5%以上該当率	10.6%	11.9%	12.0%	11.5%	11.8%	12.9%	13.5%	減少	D
糖尿病の薬を服用している割合	8.6%	9.1%	9.4%	9.5%	9.6%	9.3%	9.8%	増加	A
＜中長期目標： 3)肥満者の減少＞									
内臓脂肪症候群該当者の割合	18.7%	21.5%	22.8%	22.0%	21.8%	22.7%	20.8%	減少	B
内臓脂肪症候群予備群者の割合	8.3%	8.9%	9.2%	9.2%	8.9%	8.5%	8.3%	減少	B
特定保健指導(動機付け支援)該当率	9.3%	9.8%	9.7%	9.5%	9.0%	8.7%	8.6%	減少	A
特定保健指導(積極的支援)該当率	4.3%	4.1%	4.1%	3.3%	3.5%	4.0%	3.2%	減少	A
＜中長期目標： 4)高血圧性疾患の医療費の増加抑制＞									
高血圧性疾患の年間1人当たり医療費	18,971	14,966	14,712	14,844	13,811	13,129	10,927	増加抑制	A
後発医薬品(血圧降下剤)の数量シェア率(各年度3月診療分)	24.66%	62.22%	67.59%	64.83%	65.89%	68.83%	72.61%	増加	A
重複薬剤(高血圧)指導対象者数	0人	4人	1人	1人	1人	0人	0人	0人	A
＜中長期目標： 5)高血圧者(140/90以上)の減少＞									
収縮期血圧140以上の割合	23.2%	19.9%	20.1%	20.4%	18.5%	19.7%	19.6%	減少	A
拡張期血圧90以上の割合	10.3%	9.9%	9.7%	8.9%	8.5%	9.8%	9.7%	減少	A
高血圧症の薬を服用している割合	35.8%	36.8%	37.9%	38.6%	39.3%	38.7%	39.1%	増加	A
＜中長期目標： 6)新規透析患者の減少＞									
特定疾病認定申請書件数(国保新規)	10件	3件	9件	16件	13件	8件	10件	減少	C
特定疾病認定申請書件数(被用者保険からの移行)	2件	3件	6件	3件	6件	4件	6件	減少	C
＜中長期目標： 7)尿蛋白(2+)以上及び尿蛋白(+)かつ尿潜血(+)以上者の増加抑制＞									
尿蛋白(2+)以上者の割合	1.2%	1.2%	1.3%	1.5%	1.6%	1.1%	1.5%	増加抑制	C
尿蛋白(+)かつ尿潜血(+)以上者の割合	1.3%	1.2%	1.1%	1.0%	1.2%	1.1%	1.1%	増加抑制	A

◆中長期まとめ

特定保健指導の高い実施率によって早期治療につながり、糖尿病・高血圧性疾患の医療費が減少傾向にあります。

また、内臓脂肪症候群該当者の割合は減少してきており、動機づけ支援、積極的支援ともに該当者は減少傾向です。

一方でHbA1c6.5以上の割合や尿蛋白（2+）以上の割合、特定疾病認定申請件数と被用者保険からの移行件数も増加しており、重症化予防の取り組みを継続していくことが重要です。

<評価基準> 目標値と令和元年度までの実績値を比較し、下記の3段階で評価
A 目標を達成している・改善している / B 変わらない / C うまくいっていない・悪化している

短期目標の評価

データヘルス計画の短期目標 アウトカム評価指標							目指す 方向性/ 目標値	評価
	H30	R1	R2	R3	R4	R5		
＜短期目標：＃1 特定健診受診率の向上＞								
特定健診受診率	53.9%	54.1%	41.9%	52.2%	53.9%	55.0%	60.0%	B
健診PR実施数	4回	5回	2回	5回	5回	12回	5回	A
集団健診受診率	44.3%	43.8%	31.9%	41.4%	43.0%	43.6%	50.0%	C
人間ドック助成率	7.9%	8.4%	10.4%	10.7%	10.9%	11.4%	10.0%	A
追加健診受診率	5.8%	6.8%	中止	9.3%	6.6%	6.3%	8.0%	C
＜短期目標：＃2 特定保健指導実施率の増加＞								
特定保健指導実施率	63.5%	71.6%	68.4%	71.1%	76.4%	78.2%	65.0%	A
【メタボ予防教室】 参加者数	41人	43人	36人	37人	38人	30人	75人	C
＜短期目標：＃3 運動に取り組む住民の割合の増加＞								
【標準的な質問票】 1日30分以上の汗をかく運動を週2回以上実施	24.9%	23.5%	24.4%	26.7%	28.1%	27.6%	35.0%	C
【メタボ予防教室】 運動が定着した者の割合	46.0%	34.6%	40.7%	64.0%	72.2%	54.5%	60.0%	B
＜短期目標：＃4 身体活動を1日1時間以上の住民の割合＞								
【標準的な質問票】 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施	81.1%	81.0%	77.4%	76.2%	78.9%	81.3%	85.0%	B
＜短期目標：＃5 朝食欠食率の減少＞								
【標準的な質問票】 朝食を週3回以上抜く	6.8%	7.7%	8.9%	12.9%	12.3%	8.2%	5.0%	B
＜短期目標：＃6 就寝前に夕食をとる住民の割合＞								
【標準的な質問票】 就寝前の2時間以内に夕食をとることが週3回以上ある	15.5%	15.5%	14.6%	14.6%	15.1%	14.8%	10.0%	C
＜短期目標：＃7 多量飲酒者(3合以上)の割合の減少＞								
【標準的な質問票】 飲酒日の1日当たりの飲酒量(3合以上)	2.4%	2.3%	2.2%	2.4%	2.4%	2.5%	1.5%	C
＜短期目標：＃8 喫煙率の減少＞								
【標準的な質問票】 現在、たばこを習慣的に吸っている	15.7%	15.5%	14.1%	15.1%	15.0%	15.0%	13.0%	B
＜短期目標：＃9 受療につながった割合の増加(糖尿病)＞								
【生活習慣病重症化予防事業】 医療機関受診率(血糖)	46.2%	61.5%	52.6%	41.3%	56.2%	68.6%	60.0%	A
HbA1c10.0%以上者の医療機関受診率(事業対象者)	62.5%	60.0%	66.7%	62.5%	46.2%		100.0%	C
＜短期目標：＃10 未治療糖尿病患者(HbA1c7.0%以上)の割合の減少＞								
未治療糖尿病患者(HbA1c7.0%以上)の割合	10.1%	9.1%	10.7%	11.1%	13.3%	9.3%	8.0%	B
【生活習慣病重症化予防事業】 医療機関受診率(血糖)	46.2%	61.5%	52.6%	41.3%	56.2%	68.6%	60.0%	A
＜短期目標：＃11 受療につながった割合の増加(高血圧)＞								
【生活習慣病重症化予防事業】 医療機関受診率(血圧)	46.5%	58.5%	68.1%	46.5%	45.4%	40.2%	60.0%	C
収縮期血圧180以上者及び拡張期血圧110以上者の医療機関受診率 (事業対象者)	55.0%	66.7%	50.0%	35.9%	43.8%	47.9%	100.0%	C
＜短期目標：＃12 未治療高血圧者(160/100)の割合の減少＞								
未治療高血圧者(160/100)の割合	33.1%	30.0%	28.2%	34.3%	38.8%	38.5%	28.0%	C
【生活習慣病重症化予防事業】 医療機関受診率(血圧)	46.5%	58.5%	68.1%	46.5%	45.4%	40.2%	60.0%	C
＜短期目標：＃13 受療につながった割合の増加(CKD)＞								
【CKD対策事業】 医療機関受診率	58.8%	64.3%	74.9%	80.2%	86.3%	7.7%	28.0%	A
50歳未満の尿蛋白(2+)以上及び尿蛋白(+)かつ尿潜血(+)以上者の医 療機関受診率(事業対象者)	50.0%	57.1%	100.0%	66.6%	40.0%	22.2%	100.0%	C
＜短期目標：＃14 未治療CKD者(eGFR<45)の割合の減少＞								
未治療CKD者(eGFR<45)の割合	11.0%	14.7%	10.2%	15.4%	18.4%	12.2%	8.0%	B
【CKD対策事業】 医療機関受診率	58.8%	64.3%	74.9%	80.2%	85.0%	73.8%	70.0%	A

※目標値または方向性：具体的な数値目標の設定が困難な場合、「増加」「減少」など、今後数年間に目指す方向性でも良い。

特定健診受診率は微増傾向にありますが、若い世代ほど受診率が低く目標値に達していないことが課題です。
若い世代に対する健診のPR方法や勧奨方法を見直し、健診を受けやすい環境等を工夫する必要があります。
また、若い世代の健康課題として、運動習慣が定着しないことや不適切な食習慣によってメタボリックシンドローム
該当者の割合が高いことから、生活習慣の改善を啓発するポピュレーションアプローチを継続する必要があります。